

楽 楽 ~Rakulaku

170号 平成22年11月号

<http://www.asahikonsei.com/>

2010.11.6 発行

広報担当：S.藤田

◆練習スケジュール◆

月/日		会 場	時 間	備 考
11月	7日(日)	第29回尾張旭市民音楽祭		
	13日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	20日(土)	旭丘公民館	19:00~20:00	ヴォイトレ(女声)【研修室】 特別練習(男声)
			20:00~21:00	通常練習
	27日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
12月	4日(土)	//	//	
	11日(土)	中央公民館 軽音楽室1	//	
	18日(土)	旭丘公民館	//	ヴォイトレ
	25日(土)	//	//	
23年 1月	8日(土)	新年会(予定)		
	15日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	23日(日)	//	//	
	29日(土)	//	//	

◆NEWS1◆

ベースパートリーダー交代

伊東さん(ハリー)休団に伴い、
林 松男さんが
 新たにパートリーダーの任につかれました。
 個性豊かな面々をまとめていく大役、
 がんばってください！

技術委員長補佐 就任

技術委員長 合瀬さんの女房役として
S岩本さんが
 補佐役の任につかれました。
 多忙な委員長のサポートと尻叩き・・・(?)
 のお仕事です。期待してま～す！

新しい仲間が増えました

ベース 近藤 進さん
 10月3日正式入団されました。
 歌仲間とともに飲み仲間も増えたと喜びベース一同。
 「楽楽」にて後日詳しいプロフィールをご紹介する予定です。

第29回尾張旭市民音楽祭



と き 2010年11月7日(日) 9:00 開演
と ころ 尾張旭市文化会館ホール
衣 装 女声=白ブラウス(エフォーム)・黒ロングスカート
 男声=白長袖カッターシャツ・黒ズボン

演奏曲目 ①Ave maris Stella (Grieg)
 ②Cantate Domino (Miskinis)
 ③青い眼の人形
 ④カチューシャの唄

スケジュール ※進行状況により若干の変動があります

9:20 文化会館1階(あさひのホール奥) 楽屋4にて着替え(女声)
 } ※男声は楽屋がありません。各自でお願いいたします。
 ※金庫ありません。貴重品は自己管理を!
 9:40 文化会館2階 練習室1 集合
 }
 10:45 練習
 10:50 舞台上手スタンバイ(三郷小学校ファンファーレバンド部演奏中)
 11:00 本番
 11:20 演奏終了 下手へ退場

*当日は S 橋詰 ひろみさん、T 加藤 雅秀さん、B 橋詰 喬さん が運営のお手伝いを担当して下さいます。
 よろしくをお願いします!

◆NEWS2◆

アルト平尾さんに男の子誕生!

故郷の広島に帰省中のアルトの前PL平尾さんから、10月26日2,784gの男の子が
 無事誕生したとの連絡がありました。めでたい!!
 在席団員初の快挙! 団にとってはもう一人ムスコ(孫?ヒマゴ?)ができたような喜びです!
 ボーイソプラノの席を用意せねば!(早っ)

哲哉(てっや)
 くん ぞあ

25周年記念演奏会 日程決定!!

2011年10月30日(日)

於: 瀬戸市文化センター 文化ホール(予定)

****本番まであと358日****

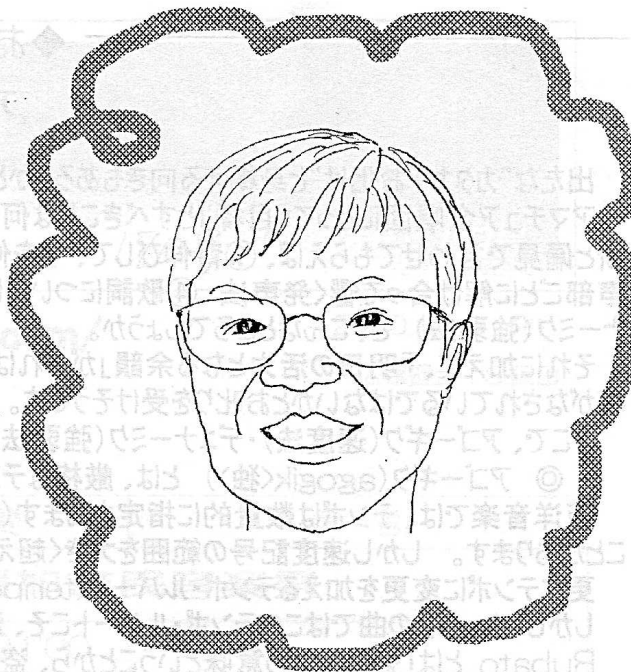
ホームページアンケート実施

HPリニューアルにあたり、HP利用状況等をアンケート調査します。
 ご意見ご希望も募集!
 ご協力お願いいたします!!

広報係 HP担当

★突撃インタビュー★

9月に入団されましたソプラノの加藤日出(ひずる)さんです。
ホームページを見て見学、即入団してくださいました！
入団のご挨拶をされた時のすてきな笑顔が印象的でした。

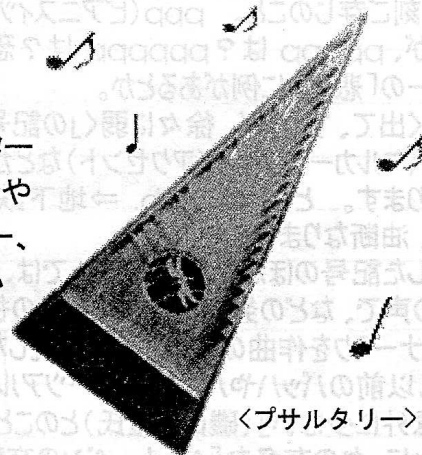


《自己紹介をお願いいたします。》

岐阜県土岐市鶴里町で生まれ、小学校の時尾張旭に引っ越してきて、結婚して瀬戸に住んでいる、まあ言ってみれば言葉も味付けもここらへんの人です。血液型はB型、射手座です。主人と娘二人と義母それに2才の犬と暮らしています。

《ご趣味、続けていらっしゃることはなんですか？》

ボランティアで市の施設やディサービスなどで、レクリエーションインストラクターをしています。紙芝居や歌、ゲームなど、たくさんの道具を一人で運び込んでやっています。家ではマニアックな弦楽器ですが、セミリオン(琴)やプサルタリー、大正琴など弾いています。庭で野菜を育てています。無農薬なので虫が静かに寝ていることがあり、人にあげると後で心配になったりします。



＜プサルタリー＞

《好きなことは何ですか？》

ファッション雑誌を見ながら娘とああでもない、こうでもないと吟味すること。

大好物は夏のはじめ頃のスイカ！！今年の夏はこだまスイカを棚作りで15個採って大満足でした。

《お心に残っている思い出、旅行先など教えてくださいな？》

あそこもよし、ここもよしなんですが、2000年より3年間ロンドンに住んだので、しいていえばスコットランドの天上界のような原風景でしょうか。生まれ故郷の山歩きも心が疲れた時などに行ったりします。

《合唱のご経験をお聞かせくださいな。》

中、高校の時は合唱部に所属していました。在英中には日英合唱団に入っていました。指揮者は、奥さんが日本人の英国人で、団員は英国人と日本人が半々でした。

《ご入団のきっかけは？》

身の周りの変化で少し余裕ができてきましたので、外の方々と接してみたいと思い入団させていただきました。お付き合いがへたなので皆様とうまく足並みを合わせられるかどうか、と心配ですが、今後ともよろしく願い致します。

♡虫さんの隠れているお野菜、大好きです！！いえ・・・決して催促しているわけでは・・・(*^_^*)♡

(A=植村)

出たな「カタカナお化け」と身構える向きもあろうかとは思いますが、しばらくお付き合いください。

アマチュア合唱団にとって「目標」とすべきことは何だろう？という疑問に対して、様々な回答があることが予想されますが、独断と偏見で言わせてもらえば、①背伸びして、手を伸ばして届く高さの技術・内容 ②歌う方も聞く方も苦しくない呼吸法 ③声部ごとに解け合って響く発声法 ④歌詞については統一された発音法(diction) ⑤乱れのないアゴーギク(速度法)、デュナーミク(強弱法)と、こんなところでしょうか。

それに加えて、「明日の活力となる余韻」があれば申し分ないと思いますが、どこまでいえば、我が「旭混声」ではそういう指導がなされているではないかとお叱りを受けそうです。そうです！未だ充分でできないだけです。

そこで、アゴーギク(速度法)・デュナーミク(強弱法)ですが、ものの本によれば、

◎ アゴーギク(agogik<独>)とは、厳格なテンポ、リズムに微妙な変化をつけて精彩豊かにする方法

西洋音楽では、テンポは数量的に指定されます(メトロノーム記号など)が、曲の流れ・心への響きに乗る揺らぎが感じられることがあります。しかし速度記号の範囲を大きく超えない範囲のものとなることをいうようです。

更にテンポに変更を加えるテンポ・ルバート(tempo rubato)となれば、やや演奏者の意図が強くなり扱いが難しくなります。

しかし、ショパンの曲ではこのテンポ・ルバートこそ、泣き所、泣かせどころとなっているようです。

Rubato とは「盗む」という意味ということから、盗まれた分を返すとすれば、どこかでテンポを上げて辻褄を合わせるという考え方もありますが、これだとたつぷり rubato すると後で駆け足で追いつくことになりますから、時には盗みっぱなしもあるようです。

◎ デュナーミク(dynamik<独>)とは、強弱変化による表現方法

強弱に関する記号として、pp(ピアノシモ)＝とても弱く から ff(フォルティッシモ)＝とても強く までいろんな段階があることは、先刻ご存じのこと。ppp(ピアニスィスィモ)は？ これもご存じのこと！ ならば、ppppは？(ピアニスィスィスィモ)というようですが、ppppp は？ pppppp は？ 恐らく「スィスィ」を加えるのでしょうが解りません。ものの本には6個が限度とあり、チャイコフスキーの「悲愴」に例があるとか。

「弱く出て、すぐ強く、徐々に弱く」の記号として sf または sfz(スフォルツァンド)と fz(フォルツァンド)があり、「出だしを強く」には、>(マルカート)や^ (アクセント)などがありますが、数量的な指示でないため、曲の流れの中で表現しなければならないところがあります。ときには、sub. ⇒地下鉄ではなくて(subito<伊>＝すぐに、突然)が付くとガクンと変化することを求められることもあり、油断なりません！

こうした記号のほか、Wikipedia では、sotto voce(ソットヴォーチェ)＝声を弱くして、mezza voce(メツツァヴォーチェ)＝半分の声で、などの発声法に関わるものも強弱法に含めています。実践的には、解るような気がしますね。

デュナーミクを作曲の構想として重視した最初の大作曲家は、ベートーベンだといわれています。

それ以前のバッハやハイドン・モーツァルトなどは、「強弱の対比をベースにして書かれており、クレシェンドやデクレシェンドの指示は意外に少ない」(磯山 雅氏)とのことでした。

因みに、かの有名な「ベートーベンの交響曲第5番を《運命》と呼ぶのは日本だけ」(石井 宏氏)だそうですが、《運命》という名前だけで、あの強烈なデュナーミクを想起させる名付け親には脱帽ですね。

とにかく、演奏では作曲の構想・指揮者の意図によって彩られるわけです。乱れのないアゴーギクやデュナーミクに向けて心をつにしたいものです。

(T 林)

◆イベント情報◆

水野 敏子(名フィルヴァイオリニスト)

チャペルコンサート No.10 ～ハーブとともに～

日時：'10/11/7(日) 14:00 開演

場所：名古屋学院大学(瀬戸キャンパス内)チャペル

入場料：2,000 円(全自由席)

○ヴァイリン：水野 敏子 ○ハーブ：田中 資子

混声合唱団 名古屋コール・ハーモニア

第30回定期演奏会

日 時：'10/11/28(日) 16:00 開演(15:30 開場)

場 所：三井住友しらかわホール

入場料：1,500 円 中学生以下無料 (全自由席)

○指揮：広江 吉信

○ソプラノ：飯田 みち代 ○メソソプラノ：横山 琴音

○テノール：中井 亮一 ○バトン：坂下 忠弘

担当：A前川

SKOLION スコリオン コンサート

日時：'10/11/23(火・祝) 14:00 開演(13:30 開場)

場所：三井住友しらかわホール

入場料：前売り 2,000 円 当日 2,500 円(全自由席)

○指揮：高須 道夫 ○ピアノ：桑野 郁子

担当：A前川

瀬戸メサイア合唱団

第12回クリスマスチャリティコンサート

日時：'10/12/19(日) 13:30 開演(13:00 開場)

場所：瀬戸市文化センター文化ホール

入場料：無料

○指揮：神田 豊寿 ○ピアノ：山田 昌子